

# まちがい探しクイズ・答え

『不適切な119番通報の例』 まずは落ち着いて冷静な判断を！



## 緊急性の低い通報が全体の約2割

東京消防庁が令和4年中に受け付けた119番通報は、統計上初めて100万件を超えました。その中には、緊急性のない問合せや災害に関係のないものが約2割含まれています。

緊急通報を優先するため、災害に関係のない通報は、最後まで話を聞かずに切断する場合があります。



## 119番通報がつながりにくい場合は

- つながるまで、自分からは電話を切らないでください。
- お近くの消防署でも通報を受け付けています。
- 緊急性のない問合せや消防に関するご相談は、119番ではなく、消防署へお電話ください。

## 急なけがや体調不良など、救急車を呼ぶか病院へ行くか迷ったら

電話で相談 **#7119**

東京消防庁救急相談センター

こちらからもつながります

03-3212-2323 または 042-521-2323

相談医療チームに症状を話すだけで、救急車の必要性を判断してもらえます。救急車が不要な場合は、受診可能な医療機関の案内が受けられます。

ネットでガイド

東京版 救急受診ガイド  
東京消防庁ホームページや  
公式アプリから利用できます

ホームページ



公式アプリ



インターネットで、病気やけがの緊急度、医療機関での受診の必要性、受診する科目などを、いつでも自分のペースで確認できます。